



主な内容

- ②……国津の杜の行事、自家製こんにゃくづくり
- ③～⑦……なばり市議会だより
- ⑧……全国火災予防運動、消防広域化講演会、医療費助成制度

発行/名張市企画財政部広報対話室 〒518-0492 名張市鴻之台1-1 ☎ 0595-63-7402 ✉ pr@city.nabari.mie.jp 🌐 http://www.city.nabari.lg.jp



殴る・蹴る・熱湯をかけるといった

身体的虐待だけが「虐待」ではありません…

心理的虐待…言葉の暴力や拒否的な態度など

- ▼暴言、無視を繰り返す
- ▼子どもの前で配偶者などへの暴力を見せる
- ▼兄弟姉妹と著しく差別的な扱いをする など

ネグレクト…不適切な養育、監護の怠慢など

- ▼病気になっても病院に行かせない
- ▼乳幼児健診を受診させない
- ▼乳幼児を長時間放置する ▼適切な食事を与えない
- ▼下着などを長時間ひどく不潔なままにする
- ▼子どもの意思に反して登園、通学させない
- ▼虐待を放置・黙認する など

性的虐待 子どもにわいせつな行為をする、させる
▼性的行為の強要、性的暴力、性交を見せる など

虐待から子どもを守ることができるのはだれ…

地域全体で子どもを守ろう！

子育てなどのストレスを子どもに向けてしまったり、子どもに愛情をそそげなかったりと、児童虐待のケースはさまざま。その背景にある原因も複雑に絡み合っています。また、市には、「子どものしつけと虐待との境目が難しい」といった声が寄せられることもあります。

大切なのは、子どもから発信される「虐待を受けている、というサインを見逃さないことです。また、

隣近所の人や互いに声を掛け合い、思いやりながら、子育てに悩んでいる人を孤立させない地域にしていけることも必要でしょう。

もしも、近隣で子どもの虐待が疑われるときは、民生委員・児童委員(主任児童委員を含む)や名張市家庭児童相談室などにご相談ください。



11月は「児童虐待防止推進月間」

子育て支援室 ☎ 63-7594

相談窓口

- 民生委員・児童委員 連絡先は健康福祉政策室 ☎ 63-7579)でご案内
- 児童の養育・虐待などの相談窓口
名張市家庭児童相談室 ☎ 63-2515 伊賀児童相談所 ☎ 24-8060
- 子育てに関する相談窓口のご紹介
子育て支援室「家庭児童相談担当室」 ☎ 63-7115
- 休日・夜間の虐待通告 三重県児童相談センター ☎ 059-231-5901
全国共通ダイヤル ☎ 0570-064-000 市役所時間外窓口 ☎ 63-2110

虐待のサイン

- ◆不自然な傷や打撲のあと
- ◆衣類や髪の毛が汚れている
- ◆夜遅くまで遊んでいる
- ◆落ち着きがなく乱暴になる
- ◆表情が乏しい
- ◆おどおどしている など



放課後児童クラブのご案内

放課後児童クラブは、仕事などで昼間に保護者が自宅にいない小学生の健全育成を図ることを目的に開設されています。運営は、各小学校区の地域の皆さんの理解と協力によって組織された運営委員会が行っています。児童は、自主的な遊びを中心に、指導員のもと、のびのびと安心して活動しています。

平成24年4月からの入会希望者は、各クラブ(右表)にお申し込みください。

対象 開設している小学校に在籍する原則1～3年生

開設時間(原則) ▼授業のある日…下校時～午後6時

▼授業のない日…午前9時～午後6時

▼活動しない日…土・日曜日、祝日、年末年始、お盆休みなど(土曜日に活動しているクラブもあります)

※開設時間、申込方法など詳しくは、開設時間中に各クラブへお問い合わせください。

☎ 子育て支援室 ☎ 63-7594

放課後児童クラブ一覧 ※梅が丘小学校区の「リトルクラブ」以外は小学校敷地内にあります。

小学校区	児童クラブ名(愛称)	所在地	電話番号
桔梗が丘	なかよしクラブ	桔梗が丘3-2-67	66-5455
梅が丘	リトルクラブ	梅が丘北2-272	61-0165
赤目	わんぱくクラブ	赤目町檀116	63-0389
桔梗が丘東	いろえんぴつ	桔梗が丘7-1-86	66-4804
箕曲	みのわっこクラブ	夏見351	64-0594
つつじが丘	クリスタルジュニア クリスタルジュニアⅡ	つつじが丘北3-5	68-4595
百合が丘	あおぞら	百合が丘東9-1	64-5114
すずらん台	ぱれっと	すずらん台東3-219	68-7030
桔梗が丘南	ともだちクラブ	桔梗が丘5-12-38	65-0828
名張	なばりっこ	丸之内55	61-1883
薦原	Komo²キッズ(コモモキッズ)	薦生1595	61-0877
蔵持	すまいるキッズ	蔵持町原出338	64-7530
美旗	フレンズ	新田117-2	66-0838
比奈知	ともがき	下比奈知1422	68-9981
錦生	にしきっず	安部田2270	63-2244
国津	Play Kids(プレイキッズ)	神屋1866	69-1333



11月12日～25日は 「女性に対する暴力をなくす運動」

■女性相談(DV相談)をご利用ください
相談日 月～金曜日午前8時30分～午後5時
場所 総合福祉センターふれあい(丸之内)
相談方法 電話(63・2515)・面談
○DV以外の女性相談は、男女共同参画センター(☎63・5336/希央台5)でも開催
※DV…ドメスティックバイオレンス。配偶者や恋人からの暴力

☎ 人権・男女共同参画推進室 ☎ 63・7559



「メタ予防教室」 参加者募集

日時 12月16日 午前9時30分～午後3時
場所 保健センター(朝日町)
対象 市内在住で、40歳代から70歳代までの人
内容 講義・調理実習・実技 定員 30人
参加費 300円 ※調理実習材料費
申込 はがきに「メタ予防教室参加希望」、住所、氏名、年齢、電話番号を書いて、11月30日までに(当日消印有効)、保健センター(〒518-0721 朝日町1361-4)へ
※申込多数の場合は抽選

☎ 名張市食生活改善推進協議会(岸野)
☎ 64・7646(午後6時以降)



つながる つなげる ネットワークづくり 市民活動団体交流会 「仲間を増やすために」

市民活動団体・NPO法人・行政などの連携の必要性を考えます。

日時 11月20日 午後1時30分～4時
場所 市民情報交流センター(希央台5)
講師 石見 彰教さん(NPO法人みどりの絆)
定員 50人 ※参加無料。市民活動団体で活動していない人でも、関心がありましたら、ぜひご参加ください。

申込 電話などで問い合わせ先へ ※当日参加可

☎ 名張市人権センター ☎ 63・0018



平成24年度1学期(4月)入学 放送大学の学生を募集

募集する学生の種類(教養学部)

▼全科履修生…大学卒業(「学士(教養)」の学位取得)を目的に学ぶ

▼選科履修生…1年間に在学し、興味のある科目を学ぶ

▼科目履修生…半年間に在学し、興味のある科目を学ぶ

入学資格 大学卒業を目的とする全科履修生は18歳以上で、高等学校卒業、またはこれと同等以上。ほかは、15歳以上であれば可
※大学院についてはお問い合わせください。

募集期間 11月15日～平成24年2月29日
※入学試験はありません。

募集要項の請求先

○放送大学HP <http://www.ouj.ac.jp/>

○請求専用フリーダイヤル

☎ 0120・864・600

☎ 放送大学三重学習センター(三重県総合文化センター内) ☎ 059・233・1170



田舎の味おばあちゃん講座 自家製こんにゃくづくり

日時 12月8日 9時～9日 金

▼午前9時～ ▼午後1時30分～

場所 農業研修センター(蔵持町芝出)

定員 各コース16人 対象 市内在住の人
参加費 600円

講師 緑のふれあいグループの会員

申込 11月8日～15日(当日消印有効)までに、1人1枚の往復はがき(連名不可)で、「こんにゃくづくり希望」、希望の日時・住所・氏名・年齢・電話番号を書いて、名張市農業研修センター(〒518-0751 蔵持町芝出6)へ。希望日時が重なる場合は調整後、必要に応じて抽選

☎ “なばり農業”担い手育成会 ☎ 63・7129



「三重大学医学部医学科推薦 入試地域枠B」推薦希望者募集

地域医療に携わる医師を確保するため、三重大学医学部医学科推薦入試「地域枠B」の出願者を募集します。出願するには、市長の推薦が必要となります。

推薦要件 次のすべての要件を満たす人 ①三重大学の推薦要件を満たす ②扶養義務者が市内に3年以上居住する ③卒業後、県内で地域医療に携わることを確約ができる

推薦枠 2人 選考方法 面接

申込 11月7日～25日(土・日・曜日を除く)午前8時30分～午後5時15分、推薦依頼書などを学校を通じて地域医療室(〒518-0721 朝日町1361-4 名張市保健センター内)に持参または郵送してください(期限必着)。詳しくは市ホームページか、三重大学募集要項をご覧ください。

☎ 地域医療室 ☎ 63・6970



木製家具など粗大ごみの再生品 を入札により展示販売します

展示期間 11月6日～25日 金

※月～金曜日…午前9時～午後5時、日曜日・祝日…午後1時～5時、土曜日…閉館

展示場所 伊賀南部クリーンセンター(伊賀市奥鹿野) 開札日 11月28日 日

入札受付 展示期間中に展示場所に備え付けの入札票に必要事項を記入し、入札箱にご投函ください。入札最高価格が複数の場合は公開抽選

☎ 伊賀南部環境衛生組合 ☎ 53・1120



「小規模企業共済制度」「経営 セーフティ共済」のご案内

■小規模企業共済制度

個人事業主や会社などの役員が事業をやめたり、退職したりしたとき、生活の安定や事業の再建を図るための資金をあらかじめ準備しておく制度です。

■経営セーフティ共済

取引先の突然の倒産が原因で、経営悪化の危機に直面したとき、資金を借り入れることができる共済制度です。

☎ 名張商工会議所 ☎ 63・0080



書写・絵画・工作・工芸作品を展示 市立学校・美術展覧会

日時 11月25日～28日 月 午前9時～午後4時30分 ※最終日は正午まで

場所 百合が丘小学校体育館

☎ 名張市教育研究所 ☎ 68・8801



教職員による ワークショップ in みなくる

日時 11月19日 土 午後1時～4時

場所 すずらん台市民センター、名張教育会館(すずらん台東3)、すずらん台小学校体育館

内容 科学教室や体力測定、工作教室、紙芝居読み聞かせ、名張検定など ※参加無料。申込不要。花の苗をプレゼント(先着順)

☎ 名張教育会館 ☎ 68・8810



みんなで歩こうおきつも名張 錦生山歩きコース(約6.5km)

錦生小～松明調進道～笠間峠～深野～鹿高
○コースの前半約2kmは急な上り坂が続きますが、深野からの眺望は一見の価値あり!

日時 12月3日 土 午前9時～午後1時ごろ

午前8時30分から錦生小学校で受付開始

※雨天中止。参加無料

定員 100人 ※先着順。小学生以下は保護者同伴

申込 11月7日～22日(土・日・曜日を除く)までに総合体育館(夏見)にある参加申込書を提出

☎ 市民スポーツ室 ☎ 63・7100



国津の杜の行事 はぐくみ工房あららぎ ☎ 62・6920

■木工教室 花を飾る額縁プランター

日時 11月13日 日 午前9時30分～正午

参加費 1,600円(材料費含む)

定員 10人 講師 土井 義政さん

■気功教室 体にやさしい健康づくり教室

腹式呼吸を意識し体を活性化

日時 11月18日 金 午前10時～11時30分

参加費 500円 定員 15人

講師 石原 佳以子さん

■草木染教室 ロングスカーフを染めましょう

日時 11月20日 日 午前9時30分～正午

参加費 1,800円(材料費含む) 定員 10人

講師 長船 智子さん

☆☆☆☆☆

申込 11月7日～11日(土・日・曜日を除く)までに電話で問い合わせ先へ ※先着順。参加者が少ない場合は中止



〔緊急雇用創出事業〕市の臨時職員募集(不法投棄ごみ撤去業務など) 対象 現在求職中のハローワークアララギ名張(丸之内/ふれあい内)で紹介を受けて、11月7日(土)～14日(日)午後5時15分までに(土・日・曜日を除く)、必要書類を市に提出 環境対策室 ☎ 63・7496

なばり市議会だより

no.
62

平成23年11月
発行 ■ 名張市議会

● 議会広報特別委員会 ● 三重県名張市鴻之台 1-1 ● ☎ 63-7834~5 FAX 64-8870 ✉ gikai@city.nabari.mie.jp



(上段左から) 常俊朋子議員、豊岡千代子議員、吉田正己議員、森脇和徳議員、高田稔嗣議員、田合豪議員、三原淳子議員、
浦崎陽介議員、幸松孝太郎議員、森岡秀之議員、富田真由美議員
(下段左から) 永岡禎議員、橋本マサ子議員、山下松一議員、細矢一宏副議長、福田博行議長、石井政監査委員、柳生大輔議員、
川合滋議員、吉住美智子議員

新体制決まる

10月6日に市議会の役員選挙が行われ、議長に福田博行議員、副議長に細矢一宏議員、議会推薦の監査委員に石井政議員が選出された。また、常任委員会の委員の構成も一新され、総務企画委員長に森脇和徳議員、教育民生委員長に吉住美智子議員、産業建設委員長に吉田正己議員、さらに議会運営委員長に永岡禎議員が選出され、新体制が決まった。

● 新三役紹介 ●



監査委員
石井 政



副議長
細矢 一宏



議長
福田 博行

【就任あいさつ】
このたび、第61代名張市議会議長に就任しその重責を負うことになりました。
地方分権が進む中、議会の責務はますます高まってきました。改革を進め、さらに市民の皆様の負託に応えられる議会構築のため尽力する覚悟です。
格別のご指導ご鞭撻を賜りますようお願いいたします。

名張市議会議長
福田 博行

議会運営委員会

◎永岡 禎 ◎吉住美智子
森岡 秀之 田合 豪 橋本マサ子 柳生 大輔 山下 松一

常任委員会

〔総務企画〕

◎森脇 和徳
◎森岡 秀之
高田 稔嗣
石井 政
橋本マサ子
柳生 大輔
山下 松一

〔教育民生〕

◎吉住美智子
◎幸松孝太郎
常俊 朋子
豊岡千代子
三原 淳子
永岡 禎
福田 博行

〔産業建設〕

◎吉田 正己
◎富田真由美
浦崎 陽介
細矢 一宏
田合 豪
川合 滋

議会広報特別委員会

◎幸松孝太郎 ◎吉田 正己
豊岡千代子 森脇 和徳 細矢 一宏 三原 淳子

〔◎委員長 ◎副委員長〕

全員協議会 予算・決算部会 (◎：部会長 ○：副部会長)

◎森脇 和徳 ◎常俊 朋子
富田真由美 幸松孝太郎 吉田 正己 三原 淳子 高田 稔嗣 石井 政

会派 (◎：会派長)

清風クラブ	◎山下松一	常俊朋子	森岡秀之	吉田正己	福田博行
心風会	◎柳生大輔	幸松孝太郎	森脇和徳	永岡 禎	川合 滋
公明党	◎石井 政	富田真由美	細矢一宏	吉住美智子	
清流クラブ	◎田合 豪	豊岡千代子	高田稔嗣		
日本共産党	◎橋本マサ子	三原淳子			

会派に属さない議員： 浦崎陽介

平成23年9月定例会

平成23年度補正予算など30議案を可決

平成22年度決算を認定

9月定例会(第348回)は、9月6日開会、10月6日閉会の31日間の日程で行われた。

提出された案件は、平成23年度の一般会計・特別会計・企業会計の補正予算5件、入湯税に係わる「市税条例」など条例の改正3件、地方税法改正に伴う過料・軽減措置に係る「市税条例」の専決処分承認1件、市道認定など2件、決算の認定11件、請願5件、議員提出議案8件の全35案件である。

請願審査の5件は「義務教育費国庫負担制度の存続と全額国庫負担」「保護者負担の軽減と就学修学支援の拡充」「教職員定数改善計画の実施と教育予算拡充」「総合的な学校安全対策」「社会保障・税一体改革案に反対し社会保障の充実・改善」である。

議員提出議案の8件は「電力多消費型経済社会からの転換」「大規模災害時に備えた公立学校教職員派遣制度の創設」「自治体クラウド(※)の推進」「原子力発電所における国の防災指針の見直し」の意見書提出および、請願採択に伴う意見書の提出である。

補正予算

一般会計の補正予算は、5億6510万円の増額補正で、平成23年度補正後の予算は、25億7941万1000円となった。

歳入の主なものは、市立病院の医療機器更新のため、地域医療体制再構築事業補助金を使った病院事業会計繰入金1億3900万円、社会福祉施設(地域福祉活動拠点・地域介護・福祉空間整備)事業6460万円、災害復旧事業8080万円などである。

歳入の主なものは、地方交付税2億318万円が減額となり、減収補てんとして市債1億6810万円を増額した。

特別会計補正予算では、国民健康保険4348万円の償還金及び還付金の増額。介護保険6425万円の国庫負担金・繰越金の増額である。

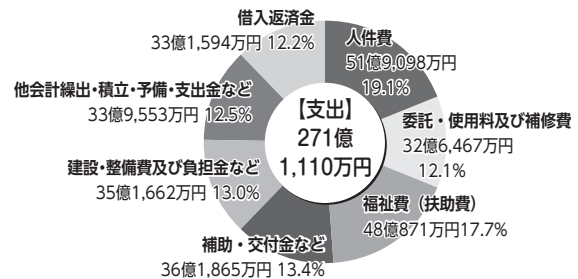
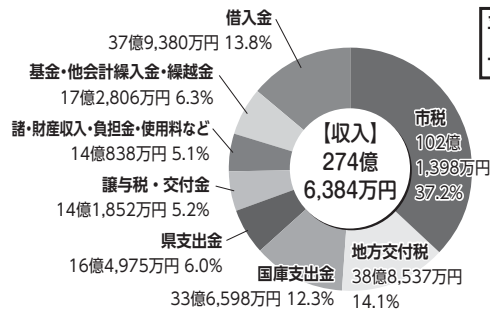
企業会計における補正予算は、病院事業会計で市立病院の施設整備と医療機器購入のため、2億6500万円を増額した。

決算

平成22年度一般会計

特別会計決算

一般会計決算額は、歳入総額274億6384万円。歳出総額271億1110万円。このうち、23年度に繰り越すべき財源を差し引いた実質収支額は、

平成22年度
一般会計 決算額内訳

○企業会計決算

〔平成22年度病院事業会計〕

事業収益が41億5631万円、事業費用が44億7364万円となり、純損失は3億1733万円。未処理欠損金は90億3772万円となった。一般会計からの繰入金金は14億4295万円となり、前年度より3億2347万円(28.9%)の増額である。

〔平成22年度水道事業会計〕

事業収益が14億7504万円、事業費用が15億1555万円となり、純損失は2651万円。未処分利益剰余金は3億3357万円となった。一般会計からの繰入金金は9978万円となり、前年度より103万円の減額である。

一般質問

質問は議員から提出された原文を尊重し、編集して掲載しています。

「清風クラブ」常後朋子
考査制度導入の効果

答弁 行政評価の再検証
地域ビジョンの本格実施に伴い、名張市財政早期健全化計画に基づく市政一新プログラムの平成15年度から始め、19年度からは、考査制度の導入として取り組まれていくが、その効果と予算への反映状況は。

答弁 市政一新プログラムの目的は財政再建と市民主権のまちづくりである。効率・効果的自治体運営を進めるため、計画・実施・改善のマネージメントサイクルを導入した行政評価の仕組みを取り入れてきた。事務事業の評価シートを作成・公表し、内部評価を再検証することにより改善に努めた。19年度から延べ件数が事務改善140件、見直し廃止32件。今後、制度の充実・活用を図る。

〔日本共産党 三原淳子
幼保・学校の防災は〕

答弁 安全計画を立案実施
昨今の自然災害は、これまでとは違っており、防災対策の見直しが必要である。幼稚園・保育所・小中学校・高校の耐震化と、避難訓練の実施や避難所としての備えを確認せよ。山を切り開いての住宅開発では、土砂崩れや山津波が心配される。住宅開発業者に協力を求め、学校造成時の土地の状況を調査し、想定外ということがないように安全な対策を求める。

答弁 名張市学校施設耐震化計画に基づき、震度6強の地震で、倒壊の危険性が高い学校の耐震補強工事を終えた。引き続き耐震工事は行う。児童・生徒には、安全計画を立案し、安全指導防災教育をすすめる、訓練を実施している。想定外ということがないように再確認する。

生ゴミ試行について
答弁 生ごみ資源化の試行について、今回は夏場のみの試行だったが、今後はなぜ「ふた付きバケツ」が支給されなかったのか。おいや手間といった不満の声を聞くが、生活環境部への声は。

子ども医療費無料化

答弁 県に合わせた拡大

Q 三重県知事が平成24年の4月、遅くとも9月から、子どもの医療費無料化を小学校卒業まで拡大すると表明した。県下では、中学校卒業まで無料化を進めている市町もあるが、名張市は就学前までしか実施していない。県の動向をふまえ、24年の4月からの実施に向け準備を整えよ。あわせて、東海4県で三重県だけがしていない窓口無料化についても、早期の実施を求める。

A は、重要な子育て支援であり、県と協議を進め実施に向け取り組む。窓口無料化は、現物給付であり望まれるものだが、医療費が増えるため難しい。

〔公明党 富田真由美 学校施設の防災対策〕
答弁 検討・整備していく

Q 災害時に備えての学校施設の整備について、東日本大震災を踏まえ避難所となる学校の耐震化の加速、安全性や防災機能の確保や対策が必要だ。防災担当部局と連携をとり図っていくべきだ。要援護者の受け入れ環境は整っているかを問う。

A 耐震化を進めている学校については整備ができていく。またの所は取り組む。防災マニュアルを検討する必要がある。福祉避難所を増やす検討をしている。

発達支援の進捗

答弁 9月に素案を出る

Q 平成23年4月に、百合が丘の元田辺三菱製薬(株)名張第一研究所研修棟を活用し、子ども発達支援室を設置。6月から相談室を開設し、検討会を行っているが、進捗状況を問う。

A 検討会を重ね9月には素案を出す予定。関西医科大学付属病院から小児科の医師が来て、23年4月から小児発達外来を設置。市内の保育所・幼稚園・小中学校を巡回訪問しており、相談も増えている。

〔清風クラブ〕福田博行 自治体クラウド導入
答弁 導入に向け検討

Q 東日本大震災では、自治体の戸籍データ消失など、その管理が問題となった。法改正のたびに地方自治体が、コンピュータシステムに高額な経費をつぎ込まねばならないのも問題だ。これらの解決のために、自治体クラウドの導入は有効だ。先駆的に取り組んでいる自治体も多くある。導入に向け検討しよ。

A 過去10年間のIT投資総額は44億円であり、その節約のため自治体クラウドは有効だ。協議会や講演会、トップセミナーに参加して研究をしている。導入に向け検討していく。

〔観光協会との連携〕
答弁 委託事業を推進

Q 観光協会は、行政マンが中心になって進めるには

無理がある。観光協会や商工会議所、地域と連携して推進すべきだ。社団法人化された名張市観光協会は、観光施策実施の中心的存在だ。協会との連携を問う。旧消防本部跡地を観光バスの停まる駐車場へと、平成16年に提案したが検討されたか。

A 観光協会には、観光客誘致推進事業や施設管理など多くの事業を委託している。今後は産業部だけでなく、全庁的な事務事業の中で取り組んでいただく事業を洗い出し、委託を進める。旧消防本部の跡地利用については、地域の皆さんと十分に協議をして進める。

〔公明党 石井政 地籍調査を早期推進〕
答弁 計画的に調査実施



解体中の旧消防庁舎

Q 地籍調査は、行政活動な土地を保全する重要な事業だ。全国平均進捗率は47%で三重県は7%だ。市は2.6%と低い。その理由を問う。大規模災害発生時、地籍調査実施済みの地域は土地の境界復元が容易で、災害復旧が迅速に進む。人の救出も、GPS(全地球測位システム)により捜索が可能だ。地籍調査のスピー

A 地籍調査は、行政活動な土地を保全する重要な事業だ。全国平均進捗率は47%で三重県は7%だ。市は2.6%と低い。その理由を問う。大規模災害発生時、地籍調査実施済みの地域は土地の境界復元が容易で、災害復旧が迅速に進む。人の救出も、GPS(全地球測位システム)により捜索が可能だ。地籍調査のスピー

ドアップを図るべきだ。

行政側の認知度が低かった。平成20年3月に「名張市地籍調査事業基本方針」を定め、実施計画を策定した。東海・東南海・南海地震の懸念もある。災害時の復旧・復興の迅速化のため早急に推進したい。今年度より、名張地区から計画的に調査を実施する。

〔救急医療情報キット〕
答弁 導入に向け検討

Q 一人暮らしの高齢者などが、急病で救急車を呼んだ場合、かかりつけ医や服薬内容などの個人情報を入れた容器「救急医療情報キット」を冷蔵庫に保管し、緊急医療に活かすシステムがある。東日本大震災以後、本システムは唯一緊急災害時における全国統一の仕組みとして注目されている。市で活用すべきだ。

A 地域で自立して暮らす高齢者が最も重要だ。キットによる医療情報を利用して救助を行えるため、救急活動時には役に立つ。県内では、桑名市・熊野市・東員町などで活用されている。今後、先進事例を調査研究し、消防や医療機関と協議し財源も含めて積極的に検討する。



救急医療情報キット

「希望クラブ」豊岡千代子

虐待者への指導支援

Q 名張市においても、児童虐待は増えている。虐待を受ける子どもは3歳未満が最も多く、その虐待者は実父母が大半を占めている。子どもを虐待から守るためにも、親たちへの指導や支援が必要不可欠である。中には、被虐待体験者も含まれており、自身の体験がフラッシュバックし、育児不安に陥るなど、今も苦しんでいる。他にもさまざまな要因はあるが、こうした現状への取り組みを問う。

A 保護者側の要因として、情緒不安定や育児不安・子育てへの思い込み・生活背景に関する要因などもあり、信頼関係を保ちながら、医療や福祉関係者と連携し、地道で気長な支援を行っている。

〔国・郷土愛育教育〕
答弁 指導要領による指導

Q 東日本大震災による被災者の、毅然・整然とした日本人の行動に対し、称賛する声が世界中から届けられ、改めて日本人の誇りと自信を思い起こさせてくれた。その一つが、国旗や国歌を敬う心だ。国旗の由来や国歌の意味を教えることが大切だ。明治23年に発表された「教育に関する勅語」の精神を受け継いでいくべきと思うが、教育委員会の取り組みを問う。

A 国旗と国歌の意義を理解し、尊重する態度を養っている。入学式や卒業式には国旗

掲揚し、国歌を斉唱するよう指導している。「教育に関する勅語」は昭和23年に廃止されたため、教育基本法に基づき指導している。

〔みらい〕幸松孝太郎 22年度決算の検証〕
答弁 9億円の黒字を達成

Q 名張市の平成22年度決算と今後の財政運営の見通しを問う。

A 22年度決算は、一般会計・特別会計の合計で実質収支額約9億円の黒字。基金(貯金)は、累計約41億円と約1.6億円増加。市債(借金)は全会計の累計が約54.3億円と約5.5億円増加した。今後の財政運営の見込みでは、23年度の単年度収支は黒字を目指したい。24年度は、約4.7億円の赤字の見込みである。25年度以降は、単年度黒字を復活させ、健全化に向けて努力し、明るい見通しとなるようにしたい。

〔名張ブランドの活用〕
答弁 伊賀牛牛汁を支援

Q 名張ブランド「伊賀牛牛汁」の活用方法を検討すべきだ。本年は、9月24日・25日に愛知県豊川市でB級グルメの大会が開かれる。「B・1中日本・東海グランプリ」を、名張市に誘致することを提案する。

A 「伊賀牛牛汁」は、新たな名張ブランドとして地域活性化に役立つものと期待している。今後、牛汁が名張を代表するB級グルメとして、集客に役立つよう、市としても必要な支援をしたい。豊川市で開催さ

れる「中日本・東海B-1グランプリ」には、市長、副市長も参加し、会場で名張の魅力をPRする。誘致については、開催場所や交通アクセスなど条件面について、名張商工会議所や市観光協会とも協議して前向きに進めたい。



B-1グランプリで牛汁を紹介する市長

「清風クラブ」森岡秀之

要援護者支援制度

答弁 趣旨理解の啓発

Q 災害時要援護者支援制度がスタートして約1年半が経過。徐々に浸透はしているものの、個人情報問題があり、同意の収集が目標に達していないのでは。現在の状況・課題と取り組み方針について問う。

A 平成23年7月末現在、対象者の約65%の同意を得ている。民生委員・児童委員においても、地域の要援護者の情報を独自で調査・保有している。守秘義務のため他者に提供できない状況下、今後は、同意確認と同意者リストの更新を毎年行う。多くの皆さんに制度の趣旨を理解していただき、同意されるよう啓発に努める。未同意者については、同意するまで毎年確認通知をする。

避難所の数について

答弁 民間施設も活用予定

Q 東海・東南海・南海の3連動地震で震度5弱、内陸直下型地震、いわゆる名張断層がズレた場合、震度6強が想定されている。市内45カ所の避難所だけでは少ない。民間の空きスペース活用ができないのか。

A 想定では、最大909人の避難者スペースが必要だと言われている。避難所は学校や公民館を指定しており、合計で1万1420人の受け入れが可能。民間施設の避難所の場合、施設のセキュリティや安全措置など、さまざまな課題もあり、避難生活が長期化した場合、施設に相当の負担がかかる。避難者の受け入れについては、市指定避難所以外にも「名張市防災協力登録事業所」の申出事業所を避難所活用として予定している。

「希望クラブ」浦嶋陽介

答弁 現状維持

Q 総合体育館にあるテナントの家賃は月額1万円だが、見直しは行わないのか。名張市は、亀井市長就任時の平成14年に財政非常事態宣言を出し、さまざまな見直しをしたはず。16年の再契約時、なぜ見直しを行わなかったのか。名張市は都合のいい時だけ財政非常事態宣言を出しているが、市が貸している家賃は本当に妥当なのか。3年程前にも調査して指摘したが、2年ごとに見直すとは回答した。物価変動に伴う契約書にあるが、昭和

52年から変化が無い。

答弁 体育館のレストランは、

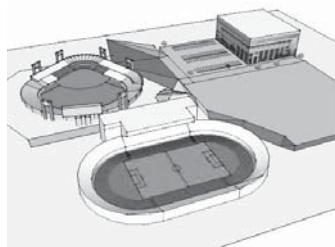
A 年額12万円だ。16年の再契約時、経年劣化などにより、引き上げ困難と判断。過去、経営が厳しく、撤退した例があり、現状維持で行う。

「心風会」永岡慎

答弁 計画策定に努力

Q 名張市には、県のスポーツ施設が何もない。県が誘致表明している、平成28年要望、33年開催の三重国体をにらんで、老朽化が進んでいる中央公園内スポーツ施設の整備計画を、早急に立てるべきである。それが県のスポーツ施設であればベストである。野球場の防球ネットの設置、バックスクリーン改修は、いつになればできるのか。

A 早急に整備計画ができるよう努力していく。野球場の防球ネット設置、バックスクリーン改修については、23年度末か、24年度早い段階に整備する。



永岡議員が示したスポーツ施設構想図

規模・配置の適正化

答弁 私が最終判断する

Q 小規模特認校を含んだ名張市立小中学校の規模・配置の適正化計画は、地域・保護者の皆さんの意見を十分聞かず、教育委員会主導で進められている。なぜ、本格実施したばかりの小規模特認校を含んでしまったのか、今でも不可思議でならない。この制度を本格実施に向けて努力された、関係小学校卒業の部長クラスの皆さんは、無念で複雑な思いをされている。教育委員会と執行部のすり合わせもできていないのではないのか。

A 教育問題については、私が口出しせずに、教育委員会が進めていただいている。最終判断は市長の私がする。

その他の質問

浦嶋陽介

「栢便西に郵便ポスト」

Q 郵便局からポストが確保できたこと報告を受けた。当時の総務部長の努力と子ども担当部長の理解、そして名張郵便局支店長の努力により、かがやきの新設ポスト設置が、平成23年8月1日に完了した。今後、他の地域から市に要望が出た場合、市は郵政事業者をお願いしていただけるのか。

A 当然正規の手続きを踏んでいただいたら、名張市も判断を行い、要望は出させていただく。

橋本マサ子

「施策の拡充で安心を」

Q 高齢者への配食サービス、介護施設の待機状況、平成24年度から見直される介護保険制度で、保険料はどうなるのか。福祉施設が、災害時の避難所として機能できる対応が必要だがどうか。

A 配食サービスは、行政委託で夕食のみ週3回以内、9団体のボランティアによる実施設が週1回昼食のみ行っている。施設の待機状況は、ここ数年600人程度となっている。24年度は保険料引上げが見込まれるが、今後の議論だ。避難所は、拡充に向け検討する。

高田稔嗣

「消防司令システム」

Q 消防の通信指令を、平成28年の国の施策でデジタル通信化し、伊賀市名張市広域化により、伊賀市に司令室を置くとして、伊賀市に司令室を置く財政的メリットはどの程度か。

A 平成25年3月末までに計画すれば、国からの財政支援措置が受けられ、対象事業費に対する起債の割合が90%で、そのうち50%が後年度に交付税として措置されることになる。県の優先的採択も受けられる。

川合滋

「内科医1人減」

Q 10月1日付で、市立病院の内科医が三重大学に引き揚げられると聞いたが事実か。今、上野総合市民病院では、内

科医ゼロ。岡波総合病院では輪番体制から一歩はなれ、独自の体制となっている。伊賀地域の救急体制は大丈夫か。医師の疲弊はないのか。

A 三重大学医局自体でも医師が不足している。今回、循環器の内科医が医局に戻る。しかし、非常勤医として救急医療を支えてくれる。名張市立病院での、輪番担当50%は維持していく。

田合豪

「新興住宅地の倒木」

Q 土木費の都市計画費にも不用額がある。台風12号で、公園や緑地帯の倒木が見られた。40年以上経った公園では、20mを超える立ち木もある。大きな木が倒れた場合、電線などを切る可能性もある。今までの公園管理ではなく、減災も考えた上での管理が今必要である

A 不用額は事業費の精査で出てきたもの。今回の台風で、公園や緑地帯の倒木があった。平成24年度点検をし、管理のあり方を検討する。



台風12号による倒木

可決した議案

- 報告第 3 号 専決処分した事件 (名張市市税条例等の一部を改正する条例) の承認について
- 議案第 53 号 名張市市税条例の一部を改正する条例の制定について
- 議案第 54 号 名張市営住宅の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について
- 議案第 55 号 名張市スポーツ振興審議会条例の一部を改正する条例の制定について
- 議案第 56 号 市道路線の認定について
- 議案第 57 号 平成 23 年度名張市一般会計補正予算 (第 3 号) について
- 議案第 58 号 平成 23 年度名張市国民健康保険特別会計補正予算 (第 1 号) について
- 議案第 59 号 平成 23 年度名張市介護保険特別会計補正予算 (第 1 号) について
- 議案第 60 号 平成 23 年度名張市病院事業会計補正予算 (第 1 号) について
- 議案第 61 号 平成 22 年度名張市一般会計歳入歳出決算の認定について
- 議案第 62 号 平成 22 年度名張市住宅新築資金等貸付事業特別会計歳入歳出決算の認定について
- 議案第 63 号 平成 22 年度名張市東山墓園造成事業特別会計歳入歳出決算の認定について
- 議案第 64 号 平成 22 年度名張市農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算の認定について
- 議案第 65 号 平成 22 年度名張市公共下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について
- 議案第 66 号 平成 22 年度名張市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について
- 議案第 67 号 平成 22 年度名張市老人保健特別会計歳入歳出決算の認定について
- 議案第 68 号 平成 22 年度名張市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について
- 議案第 69 号 平成 22 年度名張市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について
- 議案第 70 号 平成 22 年度名張市病院事業会計決算の認定について
- 議案第 71 号 平成 22 年度名張市水道事業会計決算の認定について
- 議案第 72 号 平成 23 年度名張市一般会計補正予算 (第 4 号) について
- 議案第 73 号 監査委員の選任につき同意を求めることについて
- 議員提出議案第 6 号 電力多消費型経済社会からの転換を求める意見書の提出について
- 議員提出議案第 7 号 大規模災害時に備えた公立学校教職員派遣制度の創設を求める意見書の提出について
- 議員提出議案第 8 号 自治体クラウドの推進を求める意見書の提出について
- 議員提出議案第 9 号 原子力発電所における「国の防災指針」の見直しを求める意見書の提出について
- 議員提出議案第 10 号 義務教育費国庫負担制度の存続と全額国負担を求める意見書の提出について
- 議員提出議案第 11 号 保護者負担の軽減と就学・修学支援に関わる制度の拡充を求める意見書の提出について
- 議員提出議案第 12 号 「教職員定数改善計画」の着実な実施と教育予算拡充を求める意見書の提出について
- 議員提出議案第 13 号 防災対策の見直しをはじめとした総合的な学校安全対策の充実を求める意見書の提出について



議会広報特別委員会は、10 月 13 日、市内の名張高校生を対象に「なばり市議会だより」などについて意見交換会を開き、3 年生 7 人が参加した。

この議会だよりは、議会と市民との間をつなぐ重要な情報発信ツールである。今回は名張高校プレゼンテーション技術講座生と議会の活動を知ってもらおうと、2 月に続き実施した。

「まちづくり」と「絆づくり」を話題の柱にし、名張市の今後や議会の役割を知る中で、生徒の創造性や企画力を高めることを狙った。1 時間半、互いに個性あふれる考えや思いを語り合った。初めて体験した生徒によると「楽しかった。議員の本音や熱意がよく分かった」と話していた。



請願について

- 請願第 2 号 義務教育費国庫負担制度の存続と全額国負担を求める請願 → 採択
- 請願第 3 号 保護者負担の軽減と就学・修学支援に関わる制度の拡充を求める請願 → 採択
- 請願第 4 号 「教職員定数改善計画」の着実な実施と教育予算拡充を求める請願 → 採択
- 請願第 5 号 防災対策の見直しをはじめとした総合的な学校安全対策の充実を求める請願 → 採択
- 請願第 6 号 国民への負担増をあらたに強いる「社会保障・税一体改革案」に反対し社会保障の充実・改善をもとめる請願 → 不採択

表決が分かれた案件

会派・議員名	無党派	心風会			日本共産党			希望クラブ			みらい			公明党			清風クラブ				
議案番号など	田合	森脇	永岡	三原	橋本	豊岡	浦嶋	高田	川合	幸松	富田	細矢	吉佳	石井	常俊	森岡	吉田	福留	山本		
報告第3号	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
議案53号	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
議案61号	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
議案66号	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
議案68号	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
議案69号	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
議員提出議案第 8号	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
議員提出議案第 9号	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
議員提出議案第10号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	○	○		
議案2号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	○	○		
請願6号	×	×	×	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×		

議長 柳生大輔 (会派：みらい) は採決に加わりません。○は賛成した議員、×は賛成しなかった議員

他市からの議員視察一覧表 (H23.4~9)

年月日	市議会名	目 的
H23.5.9	鳥取県米子市	・地域防災の取組みについて ・防災センター事業について
H23.5.11	静岡県御前崎市	消防庁舎施設について
H23.5.16	兵庫県三田市	ゆめづくり地域予算制度について
H23.5.25	静岡県静岡市	ゆめづくり地域予算制度について
H23.7.4	神奈川県座間市	ゆめづくり地域予算制度について
H23.7.6	栃木県真岡市	既存借上型市営住宅事業について
H23.7.7	石川県白山市	既存借上型市営住宅事業について
H23.7.12	埼玉県新座市	ゆめづくり地域予算制度について
H23.7.27	熊本県八代市	既存借上型市営住宅事業について
H23.8.3	新潟県燕市	子ども条例制定、子ども施策の推進について
H23.8.25	徳島県徳島市	地域づくり組織条例について
H23.8.25	神奈川県南足柄市	「新しい公」への取り組み状況について

インターネットで会議録を見ることができます

名張市議会、名張市議会事務局 (市役所ホームページ内) のホームページからアクセスできます。 <http://www.city.nabari.lg.jp/gikai/>

おことわり

議員のお祝い金などの寄付行為につきましては、公職選挙法により禁止されています。皆さまのご理解をお願いします。

ご意見・ご要望をお待ちしています

議会広報特別委員会 (議会事務局 ☎ 63 - 7835)

12月 議会の日程 (予定) ※ 日程を変更する場合があります。

12月 2日(金) 開会	14日(金) 教育民生委員会
7日(金) 一般質問	15日(金) 産業建設委員会
8日(金) 一般質問	20日(金) 採決
9日(金) 一般質問	
12日(金) 補正予算	開会時間は午前 10 時からです。ぜひ、傍聴にお越しください。一般質問はケーブルテレビで放映されます。
13日(金) 総務企画委員会	



ご存知ですか？ 医療費の助成制度

下記の医療費助成の該当者は、お早めに手続きをしてください。申請が遅れた場合、助成は申請月の1日からとなります。

＜助成の対象となる医療費＞ 受給資格者が加入している医療保険で保険給付となった自己負担相当額(精神障害者1級の入院分と2級、3級は自己負担相当額の半額) ※保険者から給付される高額医療費、家族療養附加給付金などは差し引きします。また、保険給付対象外のものは助成の対象となりません。

＜医療費助成制度の内容＞

■乳幼児医療費助成

対象 小学校就学前までの乳幼児(6歳に達する最初の3月31日まで)

■一人親家庭等医療費助成

対象 ①子どもが18歳未満の母子家庭の母と子ども ②子どもが18歳未満の父子家庭の父と子ども ③父母のいない18歳未満の子ども

■心身障害者医療費助成

対象 ①身体障害者手帳1級、2級、3級をお持ちの人 ②療育手帳AまたはBをお持ちの人(Bは70歳未満の人) ③判定機関で知能指数70以下と判定を受けた人 ④精神障害者保健福祉手帳1級、2級、3級をお持ちの人(1級の通院分以外は70歳未満の人)
◎制度によって受けていただくための条件や、所得制限がありますので、詳しくは市役所1階保険年金室へお問い合わせください。

☎ 保険年金室 ☎ 63-7105



三重県主催「ビジネスプランコンテスト(12月開催)」に向けた「ビジネスプラン作成講座」

日時 11月28日(月) 午前9時～午後5時
場所 ゆめテクノ伊賀(伊賀市ゆめが丘)
対象 新事業を考えている中小企業経営者や起業を考えている人
定員 25人 ※要申込。先着順
☎ ㈱三重銀総研 ☎ 059-351-7417



今、推進されている消防広域化とは？ 「消防広域化講演会」を開催

消防組織をより強力な体制とするため、平成18年に消防組織法が改正されました。三重県でも消防広域化推進計画が策定され、消防の広域化が進められています。

日時 11月20日(日) 午後2時～4時

場所 三重県伊賀庁舎大会議室

演題 「災害の多様化と広域化をふまえた消防のあり方」 講師 小川 雄二郎さん(元富士常葉大学環境防災学部学部長)

申込 電話、ファクス(059-224-3350)などで問い合わせ先へ

☎ 県消防・保安室 ☎ 059-224-2108



近大高専公開講座 第7回「環境とエネルギー問題を考える」

日時 11月26日(土) 午後1時30分～3時30分

講師 表 寿一さん(近大高専教授)、木津 龍平さん(上野商工会議所会頭)、高林 久顕さん(新神戸電機(株)副部長)

場所 近大高専1号館大教室(春日丘)

定員 300人 ※先着順。参加無料

申込 はがきに第7回希望、住所、氏名、電話番号を書いて、近大高専(〒518-0459春日丘7-1)へ。電話、電子メール(jimubu@kct.ac.jp)、ファクス(62-1320)でも受付

◎申込不要の金曜講座も実施しています。詳しくは問い合わせ先へ

☎ 近大高専 事務部 ☎ 41-0111



11月19日・20日は関西文化の日 名張藤堂家邸と夏見廃寺展示館の入館料無料

11月19日(日)と20日(月)は、関西2府8県の文化が息づく関西をアピールする「関西文化の日」です。これに伴い、市内では、名張藤堂家邸(丸之内)と夏見廃寺展示館(夏見)の入館料を無料とします。なお、両施設の開館時間は、午前9時から午後5時までです。

☎ 文化生涯学習室 ☎ 63-7892



11月9日～15日 秋の全国火災予防運動



消したはず
決めつけないで
もう一度

平成23年度全国統一防火標語

出火原因別 防火チェック

「こんろ」「たばこ」「ストーブ」など、暮らしに身近なものが原因で火災は発生しています。以下をチェックして火災を防ぎましょう。

■こんろ

☐ こんろのまわりに燃えやすいものを置かない。
☐ こんろから離れるときは必ず火を消す。

■たばこ

☐ 寝たばこをしない。 ☐ たばこを投げ捨てない。
☐ 決められた場所以外でたばこを吸わない。
☐ 火のついたたばこを残したまま、その場を離れない。

■ストーブ

☐ カーテンの近くにストーブを置かない。
☐ ストーブに燃えやすいものを近づけない。
特に、カセットボンベやスプレー缶、ライターなどは要注意。
☐ ストーブで洗濯物を乾かさない。
☐ 給油は、必ず火を消してから。カートリッジ式のタンクの場合は、ふたが確実に閉まっているかを確認する。

☐ 点火後は、正常に燃焼しているかを確認。寝る前や外出時は、完全に火が消えているか確認する。

■火遊び・放火

☐ 子どもが火遊びしないように、子どもの手が届くところにマッチやライターを置かない。
☐ 子どもには、日ごろから火の怖さや正しい使い方を教える。
☐ 放火されないように、家の周囲を明るくし、家の周囲に燃えやすいものを置かない。

☎ 消防本部予防室 ☎ 63-1412

広告

広告

新屋根材「ROOGA」ショップ

ルーガ(クボタ松下外装)

太陽光発電システム

雨漏り修理から葺き替えまで

屋根に関するあらゆる相談

外装リフォーム全般OK

見積り・点検 無料! 実績と信頼ワンランク上の安心

〒518-0752 名張市蔵持町原出581番地
電話 (0595) 61-2204
FAX (0595) 62-0250
E-mail katsuyoshi@kawarasho.jp
http://www.kawarasho.jp
一級建築士 生産専攻建築士 岩見 勝 由

公共下水道・集落排水への切替工事 水廻りから、暮らしをもっと快適に

三重県知事許可(管工事業・建築工事業)

名張市指定工事店

TEL: 63-2525

〒518-0734 名張市黒田1414-2

見積り無料! お気軽にご相談ください



バリアフリー・耐震補強など、リフォーム工事も請け賜ります



感動のリフォーム! 地元職人直営専門店

株式会社 職人大学 RUN.Net

日本建築塗装職人の会

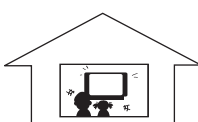
名張 塗替え太郎 本舗

ご相談窓口 ☎ 0120-6853-40

□ 本 店 : 三重県名張市つつじが丘南8番町175 □ Eメール: rehome.d@gol.com (24時間受付OK)
□ FAX : 0595-68-5344 (24時間受付OK) □ H P : http://www.syokunin-daigaku.net

超ひかり TV で

簡単・安心のデジタルライフを!!



大阪デジタル放送視聴可能

今のテレビがそのまま使える

地上・BS アンテナ不要

株式会社 アドバンスコープ 0595-64-7821